
山口県CSフォーラム

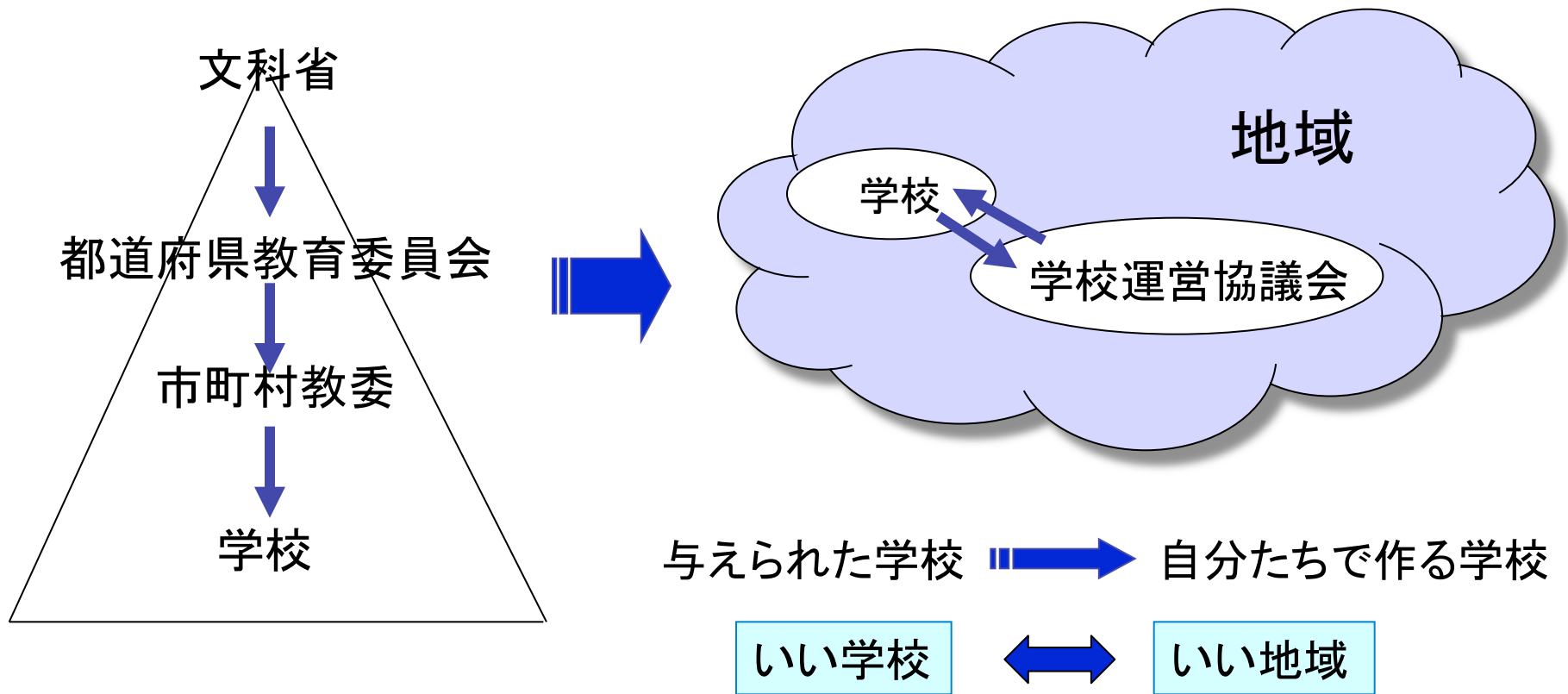
「日本で『一番いい』学校」
～「いい地域」に「いい学校」ができるのか、
「いい学校」が「いい地域」を作るのか

--- 概要 ---

2015年12月19日

慶應義塾大学 金子郁容

コミュニティスクール: 与えられた学校から自分たちで作る学校へ



2000年に教育改革国民会議で金子、鈴木等が提案、2004年に法制化
H27年4月現在で全国に2,389校のコミュニティスクールが誕生している

CSを巡るいくつかの課題

- (1) 「よい」地域にしかコミュニティ・スクールはできないのではないか？
事例：岡山県岡輝中学校、八王子市松木中学校
- (2) 教員の任用や人事について学校運営協議会が「意見を言える」という仕組みは機能しているか？
事例：都市部のA中学校の校長人事、過疎地の小学校の校長による提案
- (3) コミュニティ・スクールは学校の多様性を促進するか？
事例：京都市立西総合支援学校、徳島県伊座利校
- (4) 教育再生実行会議 第六次提言（平成27年3月4日）
「コミュニティ・スクールの拡大のため、制度面の改善や財政面の措置も含め、全ての学校がコミュニティ・スクール化に取り組むための抜本的な方策を講じるとともに、コミュニティ・スクールの仕組みの必置について検討を進める。」

・・・コミュニティ・スクールの「必置」についてどう考えるか？

「早寝、早起き、朝ご飯」の子どもは成績が良い？

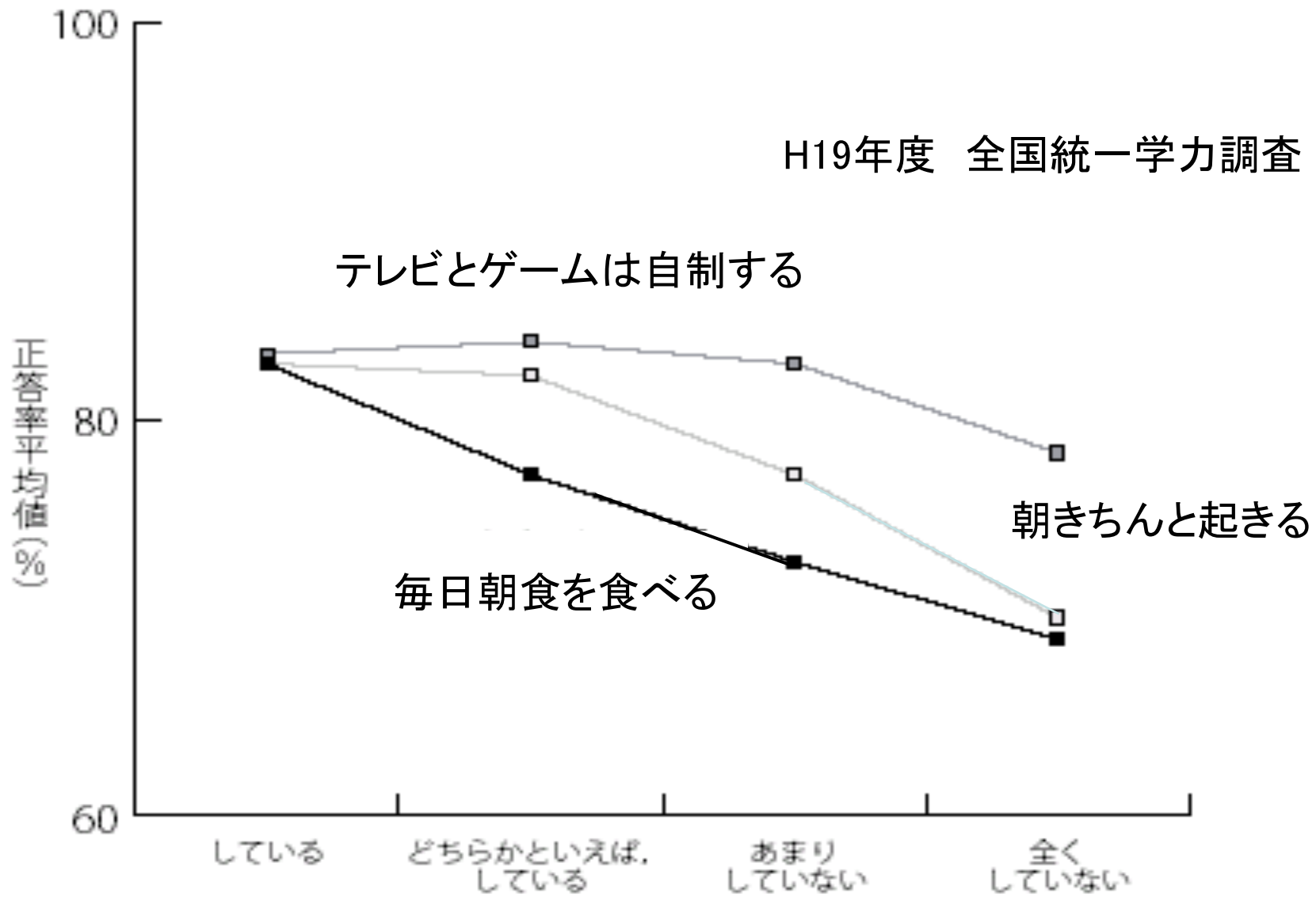


図 5-1 学力と生活習慣(文科省平成 19 年度全国学力・学習状況調査より作図)

個人のカも大事だけど・・・

ソーシャルキャピタルが低く
ご近所の関係が希薄で
子どもの遊び場所がなく、安全が確保されておらず
地域の行事が少なく、子どもが放っておかれる

ソーシャルキャピタルが
高い地域

=

交流が盛ん

互いを配慮する

自発的な協力関係がある

みなが率先して世話をやく

→

みなが居場所と出番を持つ

支え合いと活気がある地域

個人のカも大事だけど

より本質な問題解決

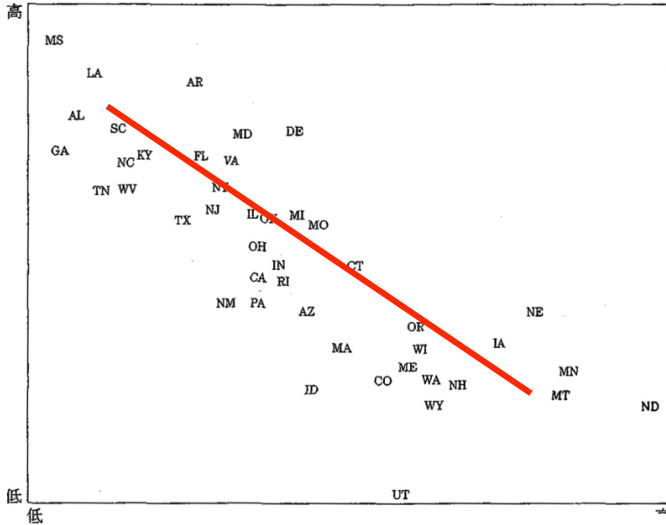
=

いいコミュニティを作る

地域で子どもたちを支える

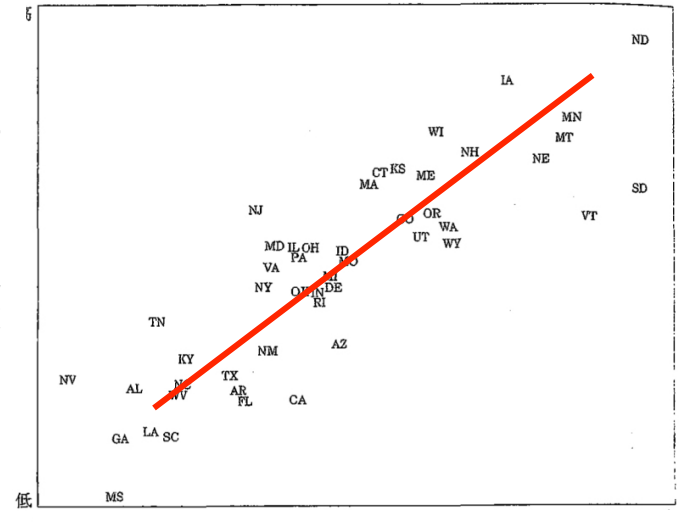
子供の学力や健全な成長は地域のソーシャルキャピタルに関連する

4年生と8年生の
テレビ視聴時間



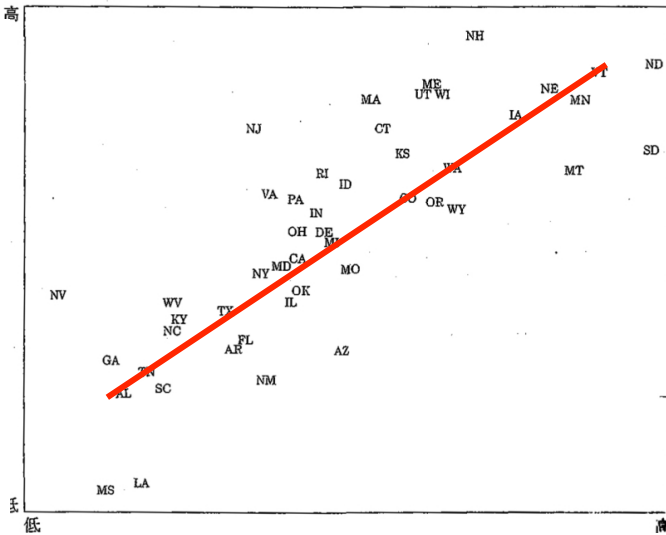
ソーシャルキャピタル指数

全国学力調査成績



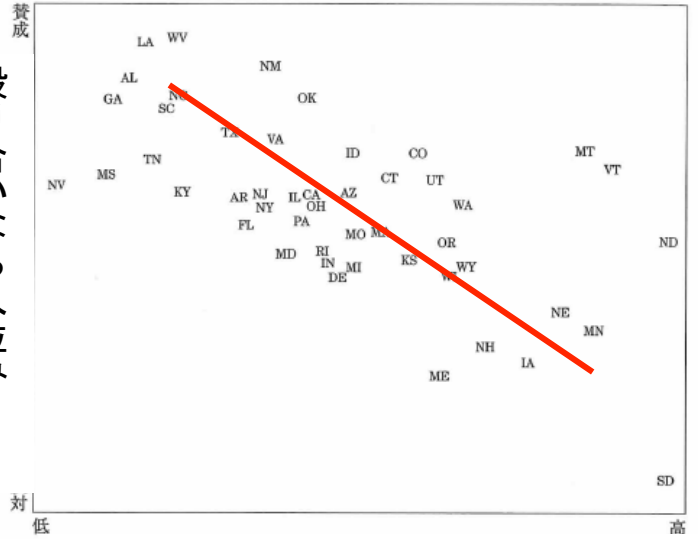
ソーシャルキャピタル指数

子供の健全な成長にとって
よい環境の指数



ソーシャルキャピタル指数

殴り合いなら人並み
以上にできる



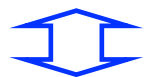
ソーシャルキャピタル指数

ソーシャルキャピタルとコミュニティスクールと地域

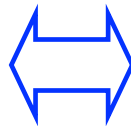
「いい」コミュニティ



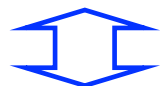
ソーシャルキャピタルが豊かな
コミュニティ



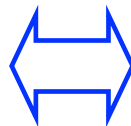
活発なコミュニティ・スクールができる



交流が盛ん、互いを誘い配慮する
相互信頼がある
自発的な協力に基づいた
地域コミュニティを作る



早いうちに具体的な、目に見える
成果をあげる
継続的な成果が見える形で示す
ネットワーク活動の意欲を
維持・発展させる



みなで一緒に地域活動をする
一緒に汗をかく
いい学校作り、学力の向上、「心の問題」
の早期発見、スポーツ振興
健康づくり、子育て支援、環境によい
取り組み、高齢者の交流...

コミュニティ・スクールは「ツール」

『***をすればよい学校とよい地域ができる』という秘密はない

NOT: コミュニティ・スクールを作るとよい学校と地域ができる

BUT: コミュニティ・スクールを関係者が共有するツールとして、よい学校とよい地域を作っていくために関係者がいろいろ工夫し、汗をかき、共に行動することが重要

その他のツールの例

学力の時系列モニタリング

教員による学習指導をより客観的により効果的にする
学校全体の学校経営マネジメントを向上させる
地域とともにある学校を促進する

見逃しがちな「心の状態」のサインを早期発見する

GAP: 受容感プロファイリングツール